



# 健康を守るため！市民健診 受けよう！

健康を守るには日頃の予防が大切です。市では、今年も四月から七月まで「市民健診」を市内各地で実施します。「自分だけは大丈夫と安心せずに進んで受診し、健康管理に役立ててください。」

## 欠かせない健診 進んで受診を

市民健診では、結核・肺がんの早期発見のために胸部レントゲンを、また糖尿病や腎臓病、高血圧の発見のために血圧測定と検尿を実施します。一年に一度はレントゲン検査を受けることになっています。職場、学校、医院などで受ける機会のない方は、進んで受診してください。

## 日程確かめて 進んで受診を

最近、中高年齢の方や長い間レントゲンを受けなかった方に結核の発病が増えています。六十五歳以上の方も忘れずに受けてください。

## 4月の健診日程表

日	会 場	時 間	該 当 町 内
19	北上公会堂	9:30~12:00	北上2・3、北上新田、北海
		1:00~3:00	北上1、下興野町
20	第三中学校	9:30~12:00	七日町
		1:00~3:00	満願寺、大蔵
21	市之瀬小学校	9:30~12:00	市之瀬、覚路津
		1:00~3:00	三枚沼、三津屋、長割
22	結 小 学 校	9:30~12:00	結、田島
		1:00~3:00	川口、福島
23	阿賀小学校	9:30~12:00	東金沢、大安寺
		1:00~3:00	中新田
24	草水保育所	9:30~12:00	草水町1~3
		9:30~12:00	山谷町1・3、天神、美幸町1~3
26	第三小学校	9:30~12:00	山谷町2、古田
		1:00~3:00	萩島、車場
27	第二中学校	9:30~12:00	中野
		1:00~3:00	柄目木、飯柳
28	第五中学校	9:30~12:00	新金沢町、東町1~3
		1:00~3:00	

## 胃 検 診 の 日 程 (4月実施)

日	会 場	対 象 町 内
2日(日)	市民研修所	金沢町1~4、東町1~3、新金沢町、飯柳、柄目木、滝谷町、滝谷本町
3日(日)	"	本町2・3、善道町1・2、日宝町
5日(日)	"	本町1、新町1~3、下興野町、北上1~3、北上新田
6日(日)	茨 川 農 協	中野、萩島、車場、川口、北海
7日(日)	"	結、福島、田島
8日(日)	阿賀小学校	中新田、大安寺、東金沢
9日(日)	小合小学校	小屋場、梅ノ木、浦興野、出戸、子成場、四ツ興野、蔵宮根、大秋、野方、川根、新通
10日(日)	市之瀬小学校	市之瀬、覚路津、三枚沼、三津屋、長割
12日(日)	小合花木センター	大鹿、栗宮、小戸上組、小戸下組
13日(日)	老人福祉センター	中沢町、田家1~3、吉岡町、本町4、秋葉1~3
14日(日)	"	草水町1~3、岡田、下新、小口、大関、新郷屋、市新、六郷、金星、上金沢
15日(日)	満日小学校	七日町、大蔵、満願寺
16日(日)	市 民 会 館	南町、山谷町1~3、新栄町、緑町、古田、天神、美幸町1~3
17日(日)	金 津 農 協	程島、中村、西島、東島、朝日、蒲ヶ沢、割町、塩谷、金津、古津

どの会場も受付時間は午前8時30分~10時30分です

献血にご協力ください  
献血車「ゆうあい号」が次の日程で来市します。  
○六日の午前九時三十分~正午  
○阿部ニッポ(東町二) 午後一時~三時  
○日揮化学(滝谷本町) 午後一時~三時  
○十六日の午前九時三十分~正午  
○やませプラザ(本町四) 午後一時~三時  
○河太郎会館(善道町二) この日は秋葉ライオンスクラブの皆さんも献血される予定です

## 胃 検 診 を 受 け ま し ょ う

先号でもお知らせしました胃検診が右の表の日程で市内各地で実施されます。胃検診の費用は個人負担が八百円で、対象は四十歳以上の検診を希望される方です。申し込みは必要ありません。直接会場へお出かけください。くわしいことは先号をご覧になってください。

## 休日当番医が 変わります

○四月十一日 加藤医院→五十嵐医院  
○四月十八日 五十嵐医院→加藤医院



## 明治大正 夜話

森鷗外は、その史伝物の『細木香以(大正6)』の中に天保銭を点出しており、これは文久二年の事蹟である。この外に鷗外は大正五年発表の『濫江抽斎(その九)』にも、抽斎の次男と天保銭に関する逸話を書き留めており、これは明治二年の話である。

この通人の遊蕩児の風格——その境遇の移り変りにも拘らず、相手に応じて、とにかく金を与えなければならぬと思つて、昔、撒き散らした小判が二分金や天保銭などとなつていく点が面白いと思うので、天保銭の出ている一節を引用する前に、右に關係した所要箇所を抜いてみる。

文久二年は山城河岸(香以の屋敷、酒屋のある所)没落の年である。香以は店を継母に渡し、自分は隠居して店から爲送しおくりを受ける。 \* \* \* 文久三年の春であつた。 \* \* \* 親戚某が世話して、香以は下総国千葉郡寒川の白旗八幡前に退隠した。寒川は漁村である。文字を識つて俳諧の心得などのあるものは、僅か

村の子供達へ天保銭といふのも、いかにも相応わしいことである。天保銭は銅貨で、そこそれ、小判形であつて、裏には小判と同様に光沢の花押が刻されてあつたことを想起すべきであらう。 \* \* \* 濫江抽斎の次男 優善と天保銭 \* \* \* 右に(矢嶋さん)と云つていのは、抽斎の次男の優善は矢嶋氏を嗣いでいたからである。

## 天保銭物語 (八) 阿達義雄

こととし、妾鶴には暇を遣り、妻ふさと仲慶次郎を連れて、浅草馬道の狼善境内に移つた。中略、狼寺の惣住りに選られた香以は、山城河岸の店から受ける爲送の補正を売文の一途に求めた。 \* \* \* 香以は今芸人等と対等の交際をする身の上になつて、祝儀と云ふものは出さぬが、いざに繋する酒飯の価は、いささか売文の能く慣ふ所ではなかつた。何時頃からの事かは知らぬが、香以の家の客には必ず膳が据えられ、菜は

二、三人に過ぎない。香以は浜の砂地に土俵を作らせ、村の子供を集めて相撲を取らせ、勝つたものには天保銭一枚の纏頭を遣りなした。 \* \* \* 寒川の白旗八幡前に退隠したとはあるが、實際は負債のために、この漁村に窮迫した生活を余儀なくさせられていたのである。にも拘らず、腐つても鯛は鯛で、昔、取巻き連に惜しげもなく小判などを与えた富豪の遊蕩児の風格を、未だに残して、相撲に勝つた子供に天保銭を祝儀として与えていたというのである。

この中に天保銭が現れてくる。 \* \* \* 此年(明治二年)の暮、優善が埼玉県出仕になつてからの事である。某村の戸長は言葉一車を優善に献じたといふと持つて来た。優善は「己は賄賂は取らぬぞ」と云つてしりぞけた。 \* \* \* 戸長は当惑顔をして云つた。「どうも此野菜を此儘持つて帰つては、村の人民共に対して、わたくしの面目が立ちませぬ。」 \* \* \* 「そんなら買つて遣らう」と、優善が云つた。

戸長はやうやう天保銭一枚を受け取つて、野菜を車から卸させて帰つた。 \* \* \* 優善は賤い野菜を買つたと思つた。兎論以下を職員に分配した。兎論は野村盛秀であつたが、野菜を貰ふと同時に此願末を聞いて、「矢嶋さんの流儀は面白い」と云つて褒めたさうである。 \* \* \* 右に(矢嶋さん)と云つていのは、抽斎の次男の優善は矢嶋氏を嗣いでいたからである。 \* \* \* 明治二年には、天保銭は「是迄通り」として通用を命ぜられていたが、実は九十六文(省百銭)通用で、文久銭や青銭(浪銭)から見れば高額の銭貨であつた。 \* \* \* だが、これは野菜一車などには全く値しない庶民的な銭であつた。それにしても只で貰つたわけではないといふ言いつが、或いは機転を利かせたことにもなるであらう。いかにも要領のよい典型的な官吏のやり方でもあつた。 \* \* \* いずれにせよ、鷗外が以上のような天保銭話の資料を考証的に生かしたのには、軍人又は官吏としての立場から、この庶民的な天保銭が何となく可笑的なものとして感じられていたからであらう。

お買物、ご用命は市内で

**3月21日オープンしました**  
団体様の弁当より、そば・丼物・一品料理  
**名物おでん**  
噴水広場の上 無料休憩所  
**食堂・松櫻** 2-0346 4-4972

11時~2時迄  
サービス・天ぷら定食... ¥400  
特製みそラーメンをどうぞ  
**食堂 まつさか** ☎ 2-3981

**おいしい!!フレッシュ!!健康...**  
おくりものにフルーツをどうぞ  
商品券も御利用下さい  
フレッシュでおいしい果物の店  
**やまいし**  
新潟市本町8 TEL. 3-0397

最新鋭機バーマックドライ  
朝9時30分までのお持込みは  
当日仕上がり!  
各取つき店ご利用下さい。  
持込 2~3割引  
**マルヤドライクリーニング**  
本町1 猫山医院前 TEL. 2-0739